

あれこれ 町政を問う

Q 今後の事業計画の考えは

A 慎重に計画を立て遂行していく



村井 慶太郎 議員

問 今回の（仮称）西古泉筒井線事業計画の変更も行政改革を基本に進んできた白石町政とは思えない設計費の無駄遣いがある。これまでも、筒井徳丸線の立ち退き問題、信号機など設置の遅れで警備費の無駄遣い、何度も例に挙がる工業団地などがあった。

今後の事業計画はどうなっているのか。考えを伺う。

答 町長

今後も財政が厳しくなる中で、指摘のように事業計画を立て、実施するに当たっては無駄のないようにしたい。計画を慎重に遂行していくことは大事だと考えている。

問 乳幼児医療費助成の簡素化を

乳幼児医療費助成は小学校入学までから、7歳の誕生日の前日まで延長した。県内で松前町だけのすばらしい制度ではあるが、小学校入学して7歳になるまでは保護者が一旦、医療費を負担し、その後、松前町に医療費分を請求しなければならぬ。もっと安心して請求しなくてもいい制度にならないのか。

答 当面は現在の償還払いによる助成制度で運用

誕生日によって助成期間に不公平があるから、通院は、7歳の誕生日の前日まで助成を行っている。この制度は、県内で松前町だけである。本町の対象者だけ特別扱い（誕生日の前日まで患者に医療費を請求しないこと）することを県内全ての医療機関や調剤薬局などに周知し、協力を求めることができない。

保健福祉部長

その他の質問

問 行財政改革について
答 課を超えて協力し合う。

問 業者選考のあり方は
答 より一層厳格にチェックしていく。



避難道路は松前公園までに



健康も安全も守ってあげたい